

レッドラフェスタの24

全400口 | 1口出資額50,000円(税込) | 総額2,000万円(税込)

生産牧場 乾皆雄牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



父と母父が積み上げた眩いGIの勲章、“メジロ”の威光が奇跡を紡ぐ

現時点における馬体の特徴と適性

2勝クラス三面川特別を含め、芝1800~2000m戦で計3勝をマークした中距離適性の高さが光る母。その母に、現役時代は芝1600~2000mで争われるG1レースを計6勝、種牡馬としては幅広いジャンルのG1勝ち産駒を輩出している父モーリスを迎えて誕生したのが本馬で、大いなる躍進が望まれている牡駒です。直線的に伸びている長めの首、首筋、キ甲から滑らかにラインが伸びている背中、深み、厚みがある胸筋、形状が綺麗なトモ、伸びがあり、しっかりと幅もある胴といったパーツを持つ馬体は、バランスの良さも有力なセールスポイントとなっています。蹄形、膝、球節に何ら問題を感じない前肢、飛節の可動域が大きく、バネに富む歩きの原動力にもなっている後肢と、脚元がスッキリとしている点も強調材料。精神的にも安定していて、芝中距離戦線を舞台に、その高い資質が存分に発揮されると見えています。



モーリス
●4年連続ランキング10位内でG1馬も輩出

尾関知人調教師コメント

半姉から父がモーリスに替わったことで、馬格も立派になり数字的にも十分。歩きにも力強さが感じられ、その影響は頼もしいですね。顔つきや頭の軽さは母似、この配合が上手く出てくれた印象は強く、瞬発力も備えていそうです。生まれも早く身体がしっかりしているので、早期デビューの可能性は高いでしょう。「ノーホースノーライフ」が厩舎のモットー。馬本位の調整でスタッフ全員が隔々まで目を光らせ管理していきます。レッドファルクスを再び、G1奪取を目指していきたいと思えます。



血統関連馬 レッドラフェスタ

スクリーンヒーロー	*グラスワンダー	Silver Hawk
Screen Hero	Grass Wonder	Ameriflora
栗 2004	ランニングヒロイン	*サンデーサイレンス
モーリス	Running Heroine	ダイナクトレス
Maurice		
鹿 2011	*カーネギー	Sadler's Wells
メジロフランシス	Carnegie	Detroit
Mejiro Frances		
鹿 2001	メジロモントレー	*モガミ
レッドラフェスタ	Mejiro Monterey	メジロクインシー
Red la Festa		
栗 2015	ステイゴールド	*サンデーサイレンス
オルフェーヴル	Stay Gold	ゴールドデンサッシュ
Orfevre		
栗 2008	オリエンタルアート	メジロマックイーン
レッドラフェスタ	Oriental Art	エレクトロアート
Red la Festa		
栗 2015	ハイシャバラ	Sadler's Wells
*ジューシーゾーン	High Chaparral	Kasora
Juicy Gene		
鹿 2005	ミスクイーン	Miswaki
レッドラフェスタ	Miss Queen	Empress Jackie

サンデーサイレンス:S4×M4 Sadler's Wells:S4×M4 ノーザンテースト:S5×M5



管理予定調教師

尾関知人調教師(美浦)

生年月日◆1971年12月17日 ◆2009年開業(17年目) ◆JRA通算374勝/JRA重賞15勝

【主な管理馬】

- レッドファルクス:スプリンターズS(G1)2回 ●グローリーヴェイズ:香港ヴァーズ(香G1)2回
- ドゥレツァ:菊花賞(G1)、ジャパンカップ(G1)2着 ●サクラゴスペル:京王杯SC(G2)
- スルーセブンス:中山牝馬S(G3)、宝塚記念(G1)2着 ●ココロノアイ:チューリップ賞(G3) ●サクラプレジール:フラワーC(G3)
- モンスター:新潟2歳S(G3) ●ステラウインド:万葉S、七夕賞(G3)2着
- クロミナス:日経賞(G2)2着、アルゼンチン共和国杯(G2)2着 ※成績は2025年4月27日現在



ファミリー(母系)

母の父 **オルフェーヴル**は白老産、年度代表馬、中央・仏12勝、三冠、有馬記念-G1(2回)。主な産駒:マルシユロレーヌ(B C ディスタフ-G1)、ウシュバテソーロ(ドバイワールドC-G1)、エボカドーロ(皐月賞-G1)。**【B M S:主な産駒】**ドラエレーデ(ホープフルS-G1)、コラソソビート(京王杯2歳S-G2)、ブリッツバーク(A T C キャンペリーS-G3)、ナナオ(マーガレットS-L)

母 **レッドラフェスタ**(15 オルフェーヴル) 3勝、三面川特別(芝1800m)、松浜特別(芝1800m)。産駒 ルージュラファータ(23 牝 黒鹿 シルバーステート)未出走

祖母 ***ジューシーゾーン**(05 High Chaparral) 英国産、岩手公(2勝、中央入着。産駒 トモジャファイブ(牡 ジャスタウェイ) 2勝 ラムレイ(牝 ハーツクライ) 1勝 レッドアメリア(牝 ディープインパクト) 1勝。産駒 | サザンカ(牝 *ヘニーヒューズ) 2勝、^⑧ ワイドモーゼ(騎 ミッキーアイル) 1勝

曾祖母 ミス クイーン Miss Queen(94 Miswaki) 北米1勝。産駒 **シャトー イスタナ** Chateau Istana:英3勝、フライング チルダーズ S-G2, Windsor Castle S-L, 香港2勝。種牡馬 **プリンス オフ ライト** Prince of Light:英5勝、サイリーニア S-G3, Thoroughbred S-L, Midsummer S-L 2着 **マンディ** Mandibi:英2勝, Thoroughbred S-L 2着, UAE 3勝, National Day Cup-L 3着, His Highness The President Cup-L 3着 **ランギ** Rang:英1勝, 北米4勝, Wickerr S 2着

四代母 **エンプレス ジャッキー** Empress Jackie(82 Mount Hagen) 北米8勝, Rumson H, Am Capable S, Talc Shaker S 2着, Weber City Miss S 2着, Platinum Belle S 3着, Jameela S 3着。産駒 **タジャナブ** Tajannub:英4勝, プリンセス マーガレット S-G3, Black Duck S-L, プレステイジ S-G3 3着。**ネイティヴ ルーラー** Native Ruler(Iowa Sprint H-L)の母, **ディファインニング イヤー** Defining Year(愛インタナショナル S-G3 2着)の祖母 **クレヴァー エンプレス** Clever Empress:北米入着。**テリフィック チャレンジ** Terrific Challenge(マハブ アル シマール-G3)の母

配合診断

新たな栄光を切り開く確固たる母父の能力、夢を先取る配合に父譲りの屈強マイラー誕生

母レッドラフェスタは芝中距離で3勝。4歳暮れに屈腱炎によってキャリアを終えてしまったのがつくづく惜まれます。「母の父オルフェーヴル」は連対率19.3%ときわめて優秀。2010年以降、母の父として400走以上している日本繋養種牡馬のなかで、ルーラーシップの19.9%に次いで第2位という好成績です。ドラエレーデ(ホープフルS)、コラソソビート(京王杯2歳S)をはじめ多くの活躍馬が出ています。父モーリスとの組み合わせはこれまで1頭も試されたことがなく、したがって競走実績はありませんが、配合的に問題となるような点はなく、母が3勝クラスまで出世したハイレベルな競走馬であったことを考えれば期待や楽しみしかありません。本馬は底力あふれる芝向きのマイラー~中距離馬で、仕上がりが早く2歳戦から頭角を現し、成長力にも期待できます。